

報道機関 関係者の皆様へ

H3 ロケット 7 号機・新型補給機 HTV-X1 打ち上げ -北海道科学大学・駒ヶ根工業高校・工房大倉共同開発 『てるてる』搭載-

北海道科学大学（札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4-1）は、駒ヶ根工業高校および工房大倉と共同開発した超小型人工衛星「てるてる（HMU-SAT2）」を搭載する H3 ロケット 7 号機／新型宇宙ステーション補給機 1 号機（HTV-X1）の打ち上げ日が正式に決定したことをお知らせいたします。

超小型人工衛星「HMU-SAT2」は、JAXA（宇宙航空研究開発機構）が実施する超小型衛星放出プログラム（J-SSOD）の一環として、国際宇宙ステーション（ISS）から放出される予定です。

本衛星は、JAXA より「Certificate of Acceptance（受領証明書）」を取得しました。この証明書は、衛星の品質と安全性が保証されたことを示すものであり、取得にあたっては電源系統の信頼性、機械的な安全性、運用手順の妥当性などについて、NASA が定める基準を満たし、さらに JAXA の厳格な審査を通過する必要があります。

本プロジェクトに関する取材等のご協力を賜れますと幸いです。

【「てるてる」打ち上げ概要】

打ち上げ予定日：2025 年 10 月 21 日（火）

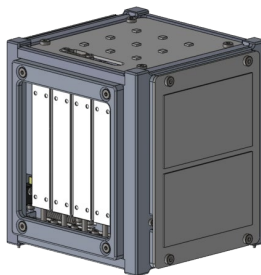
打ち上げ予定時刻：10 時 58 分頃（日本標準時）

打ち上げ場所：種子島宇宙センター 大型ロケット発射場

（※天候や国際宇宙ステーションの運用状況により、

予備期間 [10 月 22 日～11 月 30 日] の間で調整される可能性があります）

てるてる（HMU-SAT2）



【参考】
JAXA プレスリリース

